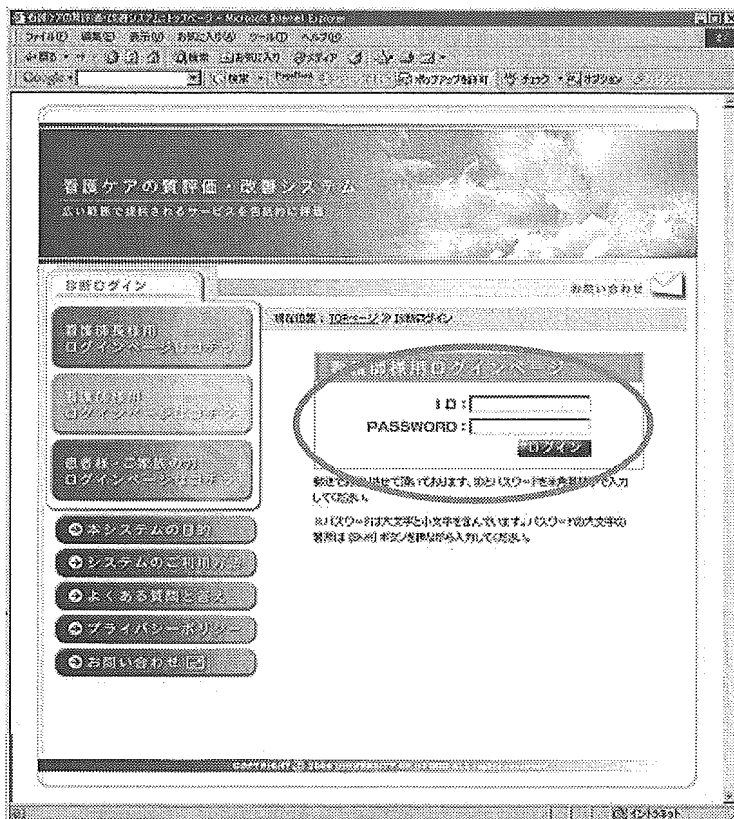
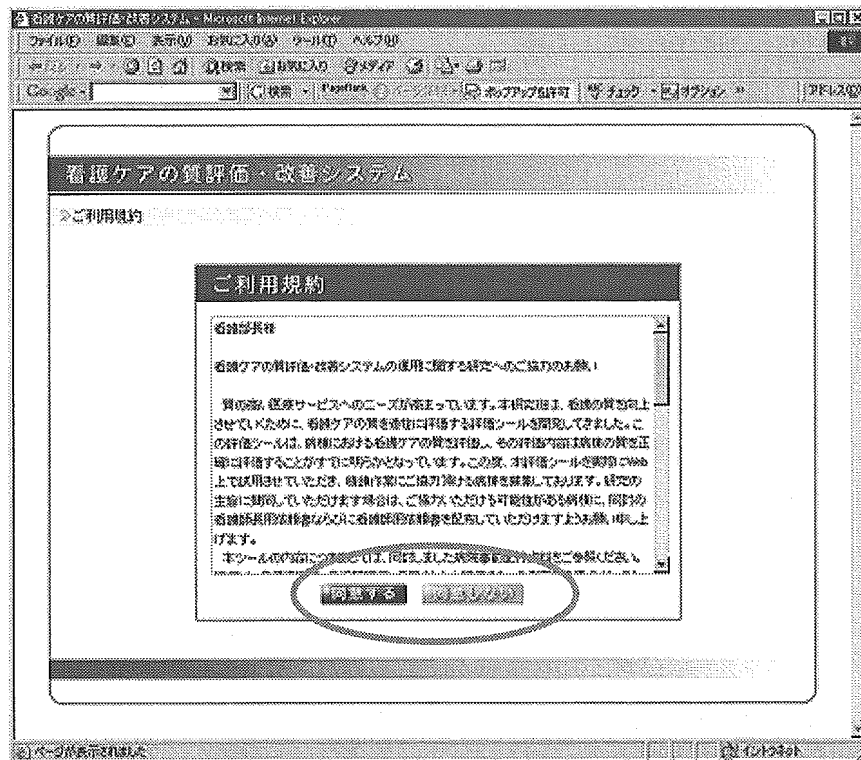


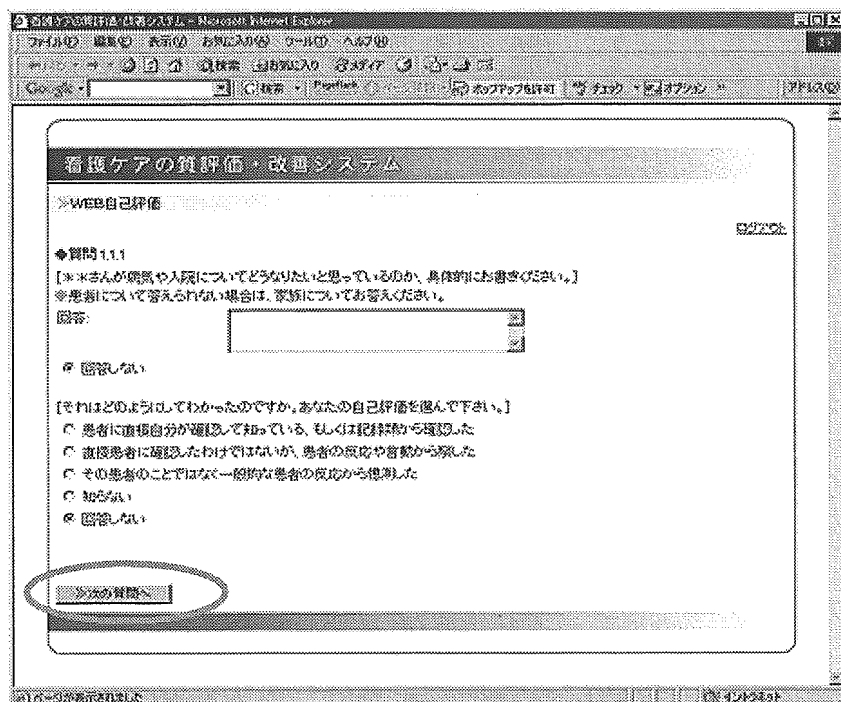
郵送された ID とパスワードを用いて、ログインしてください。



評価の目的を読み評価の意図をご理解ください。「同意する」をクリックすると質問画面へと移ります。過程入力の同意画面だけは、兵庫県立大学特別共同研究「データマイニングによる看護過程情報の構造解析と記録の電子化に関する研究班」主任研究者：内布敦子（兵庫県立看護大学）のためのデータ収集であることが追記されています



設問は選択式と文章入力形式となっています。文字入力は、最大何文字でも入力できますが200字程度で簡潔にお答えください。文字入力と選択問題が終了したら、「次の設問へ」をクリックしてください。



すべての設問が終了したら、すべての設問が一覧となって表示されます。

看護ケアの質評価・改善システム

※WEB自己評価

患者の個別情報を表示するタブについてお聞かせください。
タブがまだ100%アクセスされていない患者の患者上の情報は以下のタブで表示されるものを削除して下さい。

回答しない
修正する

現在の患者の患者に必要な情報が確認されたもの(体温・脈調・血圧・酸素飽和度・呼吸数・瞳孔反応)がアクセスできない状態にある場合についてお知らせください。
アクセス状態について以下の中から当てはまるものを削除して下さい。

回答しない
修正する

病棟内でスクリーンを介して、患者情報を表示したものがあり、それを活用していますか？
利用中は、患者や家族に見えないように表示してください。

回答しない
修正する

病棟内でスクリーンを介して、患者情報を表示したものがあり、それを活用していますか？
利用中は、患者や家族に見えないように表示してください。

回答しない
修正する

新設のモニタースクリーンを見極めるためのアクセスシートと教育プログラムが完了していますか？
完了したものを以下の中から削除して下さい。

回答しない
修正する

国内にCDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいた標準的な標準がありますか？

回答しない
修正する

インシデントが発生した後の対応手順が完了していますか？
インシデントが発生したときに書くレポートについて以下の中から当てはまるものを削除して下さい。

回答しない
修正する

インシデントが発生した際に発生から報告、事後対応までの手順について対応したものが完了していますか？

回答しない
修正する

インシデント発生時の人員配置についてお聞かせください。
研修中・研修中の予備の研修生は、1名確保あたり何人ですか？

回答しない
修正する

回答完了

この設問の後に、入力看護師調査の入力画面がでてきますので入力してください。これで入力はすべて完了となります。

Ⅲ. リコメンデーション

入力が完了しましたら、研究班にデータが送られ、評価の得点を6つの領域と3つの枠組みで表示した評価結果をお返しします。今回は、改善計画につながるようなリコメンデーションは行いませんが、実際にシステムが運用され始めたときは、リコメンデーションをお返しすることを計画しています。評価結果は約〇週間後に皆様にお返しします。

入力された看護師個別のデータは、データ入力後に画面を通してお返しします。データは本人とシステムの管理者である研究班者以外は見ることばできません。病棟の合計、平均、病院全体の合計、平均など個人や病棟が特定できないように処理をしたのちに病棟や病院にお返しします。病院のなかで1病棟の協力しか得られず、病棟が特定される場合は、病院にデータをお返しして良いかどうか事前に看護師長に確認します。調査に協力した病棟すべての得点分布も参考のためにお返しします。今回はシステムの稼働テストのため詳細なコメントはお返しできない場合があります。

連絡先：看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子（兵庫県立大学看護学部）

分担研究者：内布敦子（兵庫県立大学看護学部）、上泉和子（青森県立保健大学）

粟屋典子（大分県立看護科学大学）、桜井礼子（大分県立看護科学大学）

坂下玲子（兵庫県立大学看護学部）、鄭佳紅（青森県立保健大学）

**データマイニングによる看護過程情報の構造解析と記録の電子化に関する研究
研究班**

主任研究者：内布敦子（兵庫県立看護大学）

分担研究者：片田範子、坂下玲子、畑 豊、新居 学（兵庫県立看護大学）

<事務局>

〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立大学看護学部内

内布敦子 電話・FAX：078-925-9435

VI. 資料

構造評価者用 病棟概要調査内容

設問番号	設問項目
前書き	以下の質問は、評価の対象とはなりません。評価の分析に用いられ、今後の質評価の指標のためのデータとなります。
1	<p>あなたの病院についてお聞きします。</p> <p>あなたの病院の設置主体を以下から選択してください。</p> <p>A：国立病院等（独立行政法人国立病院機構，国立大学法人等） B：公立病院等 C：公的病院（日赤，済生会，厚生連，国保連等） D：医療法人 E：その他の法人（学校法人，公益法人，社会福祉法人等） F：その他（入力できるようにしてください）</p>
2	あなたの病院が取得している入院基本料の区分をお書きください。
3	<p>あなたの病院の機能の別（加算取得状況）を以下から選択してください。</p> <p>A：特定機能病院 B：地域支援病院 C：急性期特定病院 D：急性期病院 E：その他の一般病院*（一般病院とは，一般病床が全病床の50%以上を占める病院） F：その他（入力できるようにしてください）</p>
4	あなたの病院の全体の稼働病床数は、何床ですか？（ ）床
5	あなたの病院の一般病床の稼働病床数は、何床ですか？（ ）床
6	あなたの病院の一般病床の年間平均病床利用率は、何%ですか？（ ）%
7	<p>あなたの病棟についてお聞きします。</p> <p>あなたの病棟の診療科目をお書きください。（複数でも構いません。）</p>
8	あなたの病棟の病床数をお書きください。（ ）床
9	あなたの病棟の病床利用率をお書きください。（ ）%
10	あなたの病棟の平均在院日数をお書きください。（ ）日*小数点1まで記入してください。
11	あなたの病棟の看護師数をお書き下さい。（ ）人
12	あなたの病棟の准看護師数をお書き下さい。（ ）人
13	あなたの病棟の看護補助者数をお書き下さい。（ ）人

14	<p>あなたの病棟の勤務体制を選択してください。</p> <p>A : 2 交替勤務 B : 3 交替勤務 C : その他 ()</p>
15	<p>看護体制は次のどれですか？</p> <p>A : チームナーシング B : プライマリーナーシング C : 混合型 D : 受け持ち制 E : その他 ()</p>
14	<p>入力に要した時間の合計をお書きください。(入力時間が分散した場合は、入力に要した時間の合計を記入してください)</p>
16	<p>病院機能評価を受けていますか？</p> <p>A:はい B:いいえ</p>

過程評価者用 入力看護師調査内容

設問	設問内容
1	あなたの看護師経験年数をお答えください。
2	あなたのその病棟での看護師経験年数をお答えください。
3	入力の対象となった患者さんの性別をお答えください。
4	入力の対象となった患者さんの年齢をお答えください。
5	入力の対象となった患者さんの病名をお答えください。
6	入力に要した時間の合計をお書きください。(入力時間が分散した場合は、入力に要した時間の合計を記入してください)

＜転倒・転落・褥創発生件数チェック表＞

施設・病棟名 _____

平成 年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合 計		
転倒(件)																																		
転落(件)																																		
褥創(個)																																		
当日の在院患者総数																																		

『転倒』・『転落』について

* 転倒とは、段差のないところで、転ぶこと。転ぶ速度は問わない。

* 転落とは、段差のあるところから、落ちること。落ちる速度は問わない。

定義：事故の大小にかかわらず、また看護職の介助や家族の付き添いの有無にかかわらず、病棟内で起きた転倒・転落の全例をいう。

検査等でやむをえず病棟を離れる場合も含む。

カウント方法：看護師が把握した全てのケースをカウントする。

『褥創』について

定義：表皮剥離の状態で、褥創形成とする。

カウント方法：入院中にできた褥創をカウントする。例えば、入院前よりある褥創はカウントしないが、同一患者が入院中に新たに褥創を生じた

場合はカウントする。また同一患者の場合、3カ所褥創があれば、「3」とカウントする。

『当日の入院患者のべ総数』について

算出方法：前日の最終在院患者数＋当日の入院患者数(退院患者はマイナスしない)

入院中の看護に関するアンケート

あなたの年齢は（ 歳） 性別は（ 男性 ・ 女性 ）

あなたの入院期間は（約 日）

入院中にあなたが受けた看護について 下記の設問ごとに 「大いにそう思う～まったくそう思わない」のうち、 該当する番号に○をつけて下さい。	大 いそ にう 思 う	や やそ う 思 う	あそ まう り思 わ ない い	まそ っ う た思 くわ ない い
1. 看護師がいることで、安心して検査や治療が受けられた	4	3	2	1
2. 安心して、看護師の世話が受けられた	4	3	2	1
3. 看護師はあなたの希望を確認しましたか	4	3	2	1
4. 自分で身体が拭けない時に、看護師に気持ちよく身体を拭いてもらっていた	4	3	2	1
5. わからないことは気兼ねなく看護師に質問ができた	4	3	2	1
6. 痛みがあった時の看護師の対応に満足できた	4	3	2	1
7. 看護師は、私の身体の状態をよく知ってくれていると思う	4	3	2	1
8. 看護師から大切にされていたと思う	4	3	2	1
9. 納得して、治療・看護が受けられた	4	3	2	1
10. 伝えて欲しいことを一人の看護師に言えば、他の看護師にも伝わった	4	3	2	1
11. 看護師に言えば、必要なことは医師に伝わっていた	4	3	2	1
12. ご家族への看護師の対応に満足できた	4	3	2	1

ご協力いただき、誠にありがとうございました

入院中の看護に関するアンケート（ご家族の方へ）

あなたの年齢は（ 歳） 性別は（ 男性・女性 ）
患者さんとの続柄は（ ）

入院中のご家族（患者さん）に対する看護やあなた自身に対する看護師の関わりについて、下記の設問ごとに「大いにそう思う～まったくそう思わない」のうち、該当する番号に○をつけて下さい。

	大 い に う 思 う	や や う 思 う	あ ま り 思 わ な い	ま た 思 わ な い
1. 面会の際、気兼ねなく入院中のご家族（患者さん）と一緒にいられた	4	3	2	1
2. 看護師が入院中のご家族（患者さん）に行っている世話に満足であった	4	3	2	1
3. 入院中のご家族（患者さん）の役に立ちたいと思ってしたことを看護師は認めてくれていた	4	3	2	1
4. あなた自身、患者さんの家族として看護師から大切にされていたと思う	4	3	2	1

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

設 備 事 前 評 価 用 メ モ

以下の2つの質問は、構造評価の質問の1部です。PCに入力する前に実際に病棟で確かめてから入力をしてください。

指標 3.1.2.

家族／重要他者や面会者が話せる専用の場所は、声が漏れないようなところですか？実際にドアをしめて声を出して確認をしてください。

- a. 普通の声はもれない
- b. 普通の声はもれる
- c. そのような場所はない

指標 3.1.3.

家族／重要他者や面会者が話せる専用の場所は、静かなところですか？実際に部屋の中に入り確認をしてください。

- a. 外の話し声が気にならない
- b. 外の話し声が気になる
- c. そのような場所はない

ID、パスワード、入力日のご案内

ID	
パスワード	

貴病棟の調査期間は、

○月○日から○月○日までです。

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子（兵庫県立大学看護学部）

分担研究者：内布敦子（兵庫県立大学看護学部）、上泉和子（青森県立保健大学）

粟屋典子（大分県立看護科学大学）、桜井礼子（大分県立看護科学大学）

坂下玲子（兵庫県立大学看護学部）、鄭佳紅（青森県立保健大学）

データマイニングによる看護過程情報の構造解析と記録の電子化に関する研究班

主任研究者：内布敦子（兵庫県立看護大学）

分担研究者：片田範子、坂下玲子、畑 豊、新居 学（兵庫県立看護大学）

この研究に対するご質問、お問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

<事務局> 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立大学看護学部内

電話・FAX：078-925-9435

担当 内布 敦子

- 〇〇病院 院長
- 〇〇看護部長様

質の高い医療サービスへのニーズが高まっています。本研究班は、看護の質を向上させていくために、看護ケアの質を適性に評価する評価ツールを開発してきました。この評価ツールは、病棟における看護ケアの質を評価し、その評価内容は病棟の質を正確に評価することがすでに明らかとなっています。この度、本評価ツールを実際に Web 上で試用させていただき、精錬作業にご協力頂ける病棟を募集しております。研究の主旨に賛同していただけます場合は、ご協力いただける可能性がある病棟に、同封の看護師長用依頼書ならびに看護師用依頼書を配布していただけますようお願い申し上げます。

本ツールの内容につきましては、同封しました病院事前配付資料をご参照ください。評価は、①構造評価、②過程評価、③アウトカム評価の3つの側面から構成されており、これらを受け後日ケアの質についての結果と改善点についての報告書(リコメンデーション)をお返しいたします。①構造評価については、看護師長様に、②過程評価については看護師の方に、Web上の質問に答えていただきます。③アウトカム評価は転倒転落・褥創発生率と患者満足度調査から成っています。転倒転落・褥創発生率は看護師長様に2ヶ月間チェックしていただきます。患者満足度調査は、研究協力を申し出ていただいた病棟の患者様に、退院時にWebサイトへの入力を看護師様を通じて依頼していただきますが、研究への参加は自由です。参加してくださった病棟は自分達の看護ケアの質を知り、評価結果と改善点をお示しした報告書によって、看護ケアの質の改善を図ることができる可能性があります。なお、研究協力は自由意志によるものであり、研究に参加しないことによって不利益やリスクを伴うことはありません。また、研究協力を拒否されることは自由であり、研究途中や研究終了後に同意を撤回されることも可能です。Webへのアクセスはこちらが用意します認証番号を使って行っていただき、個人が特定できないように配慮し、研究者以外がデータに触れることのないようにプライバシーの保護に努めます。この研究で得られたデータは研究終了後処分いたします。

また、本研究結果は、病院名など対象を特定される情報を除外して、関連学会誌等に発表される場合があります。ご不明な点やご質問がある場合には、下記の連絡先にお問い合わせください。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子 (兵庫県立看護大学)

分担研究者：内布敦子 (兵庫県立看護大学)、上泉和子 (青森県立保健大学)

栗屋典子 (大分県立看護科学大学)、桜井礼子 (大分県立看護科学大学)

坂下玲子 (兵庫県立看護大学)、鄭佳紅 (青森県立保健大学)

データマイニングによる看護過程情報の構造解析と記録の電子化に関する研究班

主任研究者：内布敦子 (兵庫県立看護大学)

分担研究者：片田範子、坂下玲子、畑 豊、新居 学 (兵庫県立看護大学)

この研究に対するご質問、お問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

<事務局> 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立看護大学内

電話・FAX：078-925-9435

担当 内布 敦子

看護師長様 (Web の同意画面で提供)

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究へのご協力をお願い

質の高い医療サービスへのニーズが高まっています。本研究班は、看護の質を向上させていくために、看護ケアの質を適性に評価する評価ツールを開発してきました。この評価ツールは、病棟における看護ケアの質を評価し、その評価内容は病棟の質を正確に評価することがすでに明らかとなっています。この度、本評価ツールを実際に Web 上で試用させていただき、精練作業にご協力頂ける病棟を募集しております。つきましては貴病棟におきまして、本研究へのご協力をご検討いただき、ご協力いただける場合は、下記の連絡先までご連絡ください。研究班より改めて、研究の主旨をご説明させていただきたいと思っております。この研究は病棟単位で行われるため、看護師長様と複数の看護師の方のご協力が必要となります。ただし今回はシステムの都合上、誠に申し訳ありませんが5名までしか入力していただくことができません。看護師の方には別紙の看護師様用ご協力をお願いを配布いただけますようお願い申し上げます。

本ツールの内容につきましては、同封しました病院事前配付資料をご参照ください。評価は、①構造評価、②過程評価、③アウトカム評価の3つの側面から構成されており、これらを受け後日ケアの質についての結果と改善点についての報告書（リコメンデーション）をお返しいたします。①構造評価については、看護師長様に、②過程評価については看護師の方に、Web 上の質問に答えていただきます。Web 上への入力は個人差がありますが約30分程度です。もし、入力中に疲労を感じられましたら、すぐに休息をお取り下さい。③アウトカム評価は転倒転落・褥創発生率と患者満足度調査から成っています。看護師長様には転倒転落・褥創発生率のチェックを指定の用紙を用いて2ヶ月間お願いいたします。また、入院の患者様に別紙の患者満足度に関する依頼書を配布していただき協力の申し出があった方には Web サイトを立ち上げてくださいますようお願いいたします。患者様・家族の方が入力していることが病棟スタッフの目に触れないようにそばを離れるなどの配慮をお願いいたします。師長様に代わって病棟スタッフが患者様の入力の準備を行う場合も入力していることが目に触れないよう配慮して下さい。患者様のお名前が直接出ることはありませんが、ケアの内容をお聞きすることになるので貴病棟が研究に協力されていることを周知していただき、患者様が自分のことについて語られることを拒否する権利を保証したいと存じますので、別紙の「お知らせ」を掲示していただけますようお願いいたします。

研究にご協力いただくことで、貴病棟の質の評価を受け評価結果と改善点をお示しした報告書によって、貴病院の看護ケアの質評価と改善を図ることができる可能性があります。なお、研究協力は自由意志によるものであり、研究に参加しないことによって不利益やリスクを伴うことはありません。また、研究協力を拒否されることは自由であり、研究途中や研究終了後に同意を撤回されることも可能です。Web へのアクセスはこちらが用意します認証番号を使って行っていただき、個人が特定できないように配慮し、研究者以外がデータに触れることのないようにプライバシーの保護に努めます。この研究で得られたデータは研究終了後処分いたします。

また、本研究結果は、評価報告書としてお返ししますとともに、病院名など対象を特定される情報

を除外して、関連学会誌等に発表される場合があります。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子（兵庫県立看護大学）

分担研究者：内布敦子（兵庫県立看護大学）、上泉和子（青森県立保健大学）

粟屋典子（大分県立看護科学大学）、桜井礼子（大分県立看護科学大学）

坂下玲子（兵庫県立看護大学）、鄭佳紅（青森県立保健大学）

この研究に対するご質問、お問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

<事務局> 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立看護大学内

電話・FAX：078-925-9435

担当 内布 敦子

看護師様 (Web の同意画面で提供)

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究へのご協力をお願い

質の高い医療サービスへのニーズが高まっています。本研究班は、看護の質を向上させていくために、看護ケアの質を適性に評価する評価ツールを開発してきました。この評価ツールは、病棟における看護ケアの質を評価し、その評価内容は病棟の質を正確に評価することがすでに明らかとなっています。現在、この評価ツールの精練と普及を目指し、Web を使って運用するシステムを構築しています。本ツールの内容につきましては、同封しました病院事前配付資料を御参照ください。評価は、①構造評価、②過程評価、③アウトカム評価の3つの側面から構成されており、これらを受け後日ケアの質についての結果と改善点についての報告書(リコメンデーション)をお返しいたします。①構造評価については、看護師長様に、②過程評価については看護師の方に、Web 上の質問に答えていただきます。患者様への具体的なケアについてもお聞きしますが、個人名は記入されないようお願いいたします。③アウトカム評価は転倒転落・褥創発生率と患者満足度調査から成っています。Web 上への入力には個人差がありますが約90分程度です。もし、入力中に疲労を感じられましたら、すぐに休息をお取り下さい。この研究にご賛同いただけますなら、その旨看護師長様にお伝えください。この研究は病棟単位で行われるため、看護師長様と複数の看護師の方のご協力が必要となります。Web への入力は、病院事前配付資料中の患者の条件にあてはまる患者様を担当されているということが条件になります。この研究に参加することで、貴方の病棟の看護の質を知ることができますので是非ご協力下さい。

なお、研究協力は自由意志によるものであり、研究に参加しないことによって不利益やリスクを伴うことはありません。また、研究協力を拒否されることは自由であり、研究途中や研究終了後に同意を撤回されることも可能です。Web へのアクセスはこちらが用意します認証番号を使って行っていますが、こちらでそれぞれに封印をし、お送りしますので、それを開封された方しか番号はわかりません。また、回答結果は病棟の平均で表示され、あなた個人の結果をあなた以外の方が目にすることはありません。このように個人が特定できないように配慮し、研究者以外がデータに触れることのないようにプライバシーの保護に努めます。この研究で得られたデータは研究終了後処分いたします。

また、本研究結果は、評価報告書としてお返ししますとともに、病院名など対象を特定される情報を除外して、関連学会誌等に発表される場合があります。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子 (兵庫県立看護大学)

分担研究者：内布敦子 (兵庫県立看護大学)、上泉和子 (青森県立保健大学)

栗屋典子 (大分県立看護科学大学)、桜井礼子 (大分県立看護科学大学)

坂下玲子 (兵庫県立看護大学)、鄭佳紅 (青森県立保健大学)

データマイニングによる看護過程情報の構造解析と記録の電子化に関する研究班

主任研究者：内布敦子 (兵庫県立看護大学)

分担研究者：片田範子、坂下玲子、畑 豊、新居 学 (兵庫県立看護大学)

この研究に対するご質問、お問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

<事務局> 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立看護大学内

電話・FAX：078-925-9435

担当 内布 敦子

患者様、ご家族様へ (Web の同意画面で提供)

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究への御協力をお願い

—Web 上患者満足度アンケート調査のお願い—

質の高い医療サービスへのニーズが高まっています。私たちは、看護の質を向上させていくために、入院中、患者様がどのようなケアを受けておられるのか、その質を評価する方法を開発しています。この度は、患者様とご家族様に入院期間中に受けられたケアについてのご感想をお聞かせ願いたくアンケートを用意いたしました。この研究にご協力いただけます場合は、看護師長にお伝えください。退院時、看護師長が Web サイト (コンピュータ) を立ち上げますので、画面の中の当てはまるものを選択して下さい。できるだけすべての項目にお答えいただければありがたいですが、項目によって答えたくない場合は、その項目には回答されなくても結構です。患者様用質問は 12 問、ご家族様用質問は 4 問ですので、答えていただく個人差がありますが 10 分程度です。看護師長は Web サイトを立ち上げたら、その場を離れます。コンピュータ画面の説明を読まれ、回答されたくない場合には、「同意しない」を選択することもできます。

このアンケートに協力することは自由意志です。個人情報をお聞きしませんので個人が特定されることはありません。アンケートによって得られたデータはこの研究以外に用いられることはなく、研究終了後は処分いたします。この結果は、病院名など対象を特定される情報を除外して、関連学会誌等に発表される場合があります。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子 (兵庫県立看護大学)

分担研究者：内布敦子 (兵庫県立看護大学)、上泉和子 (青森県立保健大学)

栗屋典子 (大分県立看護科学大学)、桜井礼子 (大分県立看護科学大学)

坂下玲子 (兵庫県立看護大学)、鄭佳紅 (青森県立保健大学)

この研究に対するご質問、お問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

<事務局> 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立看護大学内

電話・FAX：078-925-9435

担当 内布 敦子

「看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究」のお知らせ

ただいま、看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班では、看護ケアの質を向上させていくための研究を行っており、看護師さんが行っている看護ケアを評価し、皆様によりよい看護ケアが提供できるようにする研究を行っています。この病棟は研究対象病棟としてご協力を頂いております。つきましては、下記の点について患者様とご家族の皆様にご協力を頂きたいと思っております。不都合やご質問がございましたら研究班にご連絡ください。

① 退院時に「入院中の看護に関するアンケート」に看護師が用意するパソコン画面を通してお答えいただく（協力は強制ではありません）

退院なさる前に、Web上「入院中の看護に関するアンケート」にコンピュータでお答えいただくよう申し出があります。協力の意志がないときは「やりません」とお答えください。もしやっても良いと思われる場合は、看護師がサイトを立ち上げ、その場を離れます。コンピュータ画面の説明をお読みくださり、同意していただけるときは「同意する」を、回答されたくない場合は「同意しない」と選択してください。この調査は皆様の自由意志で行われ、回答したくない場合は、拒否することができます。また、個人情報の入力はありません。Webを通してデータ蓄積されるため、どなたがお答えになったかは分かりません。また、回答いただいた内容は、本研究の目的以外で用いることはありません。

② 看護師さんが自分の看護を振り返って質問に回答する時に、その話に自分自身（個人情報に含まれません）が登場することを拒否することができます。

皆様へどのような看護ケアを提供しているのかを評価するため、看護師さんに、患者様へのお世話の仕方や患者さまとのやりとりについて答えていただくことがあります。例えば、患者様の痛みにどのように対応したのか、患者様と今日の一日のスケジュールをどのようにして決めたかということ看護師さんに、回答していただきます。あくまでもどのようにケアが提供されているかをお聞きするので、お名前が語られることはなく、どなたのことを回答いただいたのかわからないようになっています。しかし、あなたが、「誰かわからなくても話してもらいたくない」と感じる時は、そのことを師長に伝え、話の中に出ることを拒否することができます。また、拒否なさることで、療養上の不利益をうけることはなく、これまでの看護ケアが変わりなく受けられることを保証いたします。

療養中、ご迷惑をおかけしますが、どうぞご協力の程よろしく願いいたします。また、この研究に関して、ご不明な点やご質問がございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。どうぞよろしく願いいたします。

看護ケアの質評価・改善システムの運用に関する研究班

主任研究者：片田 範子（兵庫県立看護大学）

分担研究者：内布敦子（兵庫県立看護大学）、上泉和子（青森県立保健大学）

栗屋典子（大分県立看護科学大学）、桜井礼子（大分県立看護科学大学）

坂下玲子（兵庫県立看護大学）、鄭佳紅（青森県立保健大学）

データマイニングによる看護過程情報の構造解析と記録の電子化に関する研究班

主任研究者：内布敦子（兵庫県立看護大学）

分担研究者：片田範子、坂下玲子、畑 豊、新居 学（兵庫県立看護大学）

この研究に対するご質問、お問い合わせは下記のところまでお願いいたします。

<事務局> 〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71 兵庫県立看護大学内

内布敦子 電話・FAX：078-925-9435

看護ケアの質の評価

看護QIプログラムによる質評価と改善

1

看護ケアの質評価の概念枠組み

構造 Structure	過程 Process	結果 Outcome
サービス提供システム マンパワー(人材) 施設、設備 組織、管理体制 記録 教育システムなど	実際の医療提供内容・実行状況 技術のレベル システムの実運用など	患者の快復、治療成績 入院日数 再入院率 患者満足度など

2

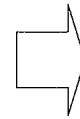
看護QIプログラムの枠組み

構造 STRUCTURE	過程 PROCESS	結果 OUTCOME
患者接近のシステム 内なる力を強める道具 家族の絆を強める場所、設備 医療チーム連携システム インシデント対応システム	患者接近の行為 患者の状況理解サポート 家族の役割サポート 連絡、連携、協働 リスクの判断	患者・家族満足度 (患者12、家族4項目) (1病棟約100名調査) インシデント発生件数 (転倒、転落、褥創について3ヶ月間調査)

3

看護ケアの質の要素とそこにふくまれる看護の技術

- 人間尊重の重視
- 信頼関係の重視
- 苦痛の緩和
- 看護師の姿勢
- 個別性の尊重
- 家族へのケア
- モニタリング機能
- ケア体制の条件
- 適切な看護過程
- モニタリング技術
- 痛みの緩和技術
- 家族のケア技術
- 患者の日常生活を改善・維持する技術
- 医療チームの連携を生み出す技術



63名の看護師からデルファイ法で抽出
片田班1993

参加観察法、質的研究で技術を抽出
片田班5つの研究班1995

4

看護の質を構成する技術 モニタリング技術

- 情報への接近技術
- 情報を取る技術
 - 正確さの確保、確認する技術
 - 比較、関連させる技術
 - 探る、発言を待つ技術
- 統合する
- 判断する

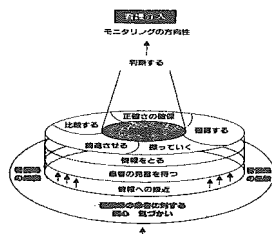


図1 看護のモニタリング機能を構成する技術の構造

看護の質を構成する技術 痛みの緩和技術

- 痛みの読みとり技術
- 患者がいる場の読みとり技術
- 患者の内なる力を強める技術
- 患者の痛み刺激への介入技術

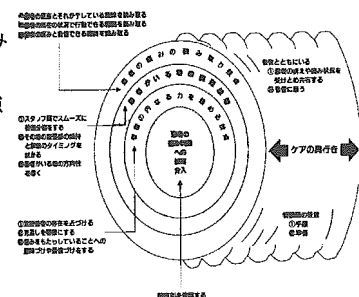


図2 「痛み緩和」ケアに用いられる看護技術